



かわら版あんず

第37号

発行責任者
〒316-0035

金岡 けい子
日立市川尻町 7-32-5
TEL. 0294-42-8176

夏 祭 り

～今年も盛り上がりました～

7月1日(日)恒例の夏祭りが開催されました。事前の天気予報では“曇り時々雨”何とも気をもませる予報でしたが、そこは皆さんの念力が通じたのでしょうか、天気にも恵まれ、盛況のうちに終わりました。

受付は、安保さん手作りのグループごとに色分けした掲示板でスムーズに完了。

かまどに火をおこす人・料理の下ごしらえをする人、全員で準備を行い、そしてみんなで“いただきま～す” やっぱり空の下でのバーベキューは最高ですね！最高といえば鈴木先生が差し入れてくださった“十王産こしひかり”でにぎった

おにぎり。お米が光っていました。さて、お腹がいっぱいになったところでゲーム開始。“自己紹介ゲーム”は初対面の人同士でもすぐお友達になれる、なんとも愉快的なゲームでした(ちなみにこれを制したのは梁さん)。さてさて次なる“すいか割り”の主役は子供たち！気合を入れて振り降ろす棒の先は、すいかだったり地面だったり… 後片付けも全員で一斉にやったのでアッという間にきれいになりました。

こうして賑やかに夏祭りが実行できたのも、皆様の協力があったからこそです。ありがとうございました。

木村 亜矢子



お惣菜料理教室スタート

「世界の料理」で講師をしてくださった日本語教室の生徒さんが、「心の支援をしてくださった」、「日本で生きていく自信をいただいた」と涙を浮かべて感謝の気持ちを伝えているのを見た時、これからも何か別の形で生徒さんへの支援が出来ないものかと考えていました。生徒さんから「日本食を覚えたい」との話と母国の料理も大切にしながら今度は家族のために日本食を作ってみようと思う若い人の温かい気持ちに感心させられました。すぐ何人かの会員の中で話し合い、難しく考えることなく、まず始めてみようというスタートしました。毎食のお惣菜ならフレンドリーあんずの誰でもが講師となり 続けられるのではないかと思います。教室を離れて、水場で手を動かしながら、会話をはずませ、文化交流に、そして幅広い日本語を学べるまたとない場所になりそうです。第一回目は出来上がった料理をセッティングし、みんなで食事が出来ました。ごま和えを食べながら「こんなに簡単に作れるんなら、これからママが作って上げられるぞ」と小学生の娘さんと話しているのを耳にしました。離乳食から学校給食へと食生活が繋がっていくのですから少しでも役に立つことができればうれしいです。そして又、お国の料理を教えていただけるような交流が出来たらと考えています。

横沢 隆子

9月16日実施(2回目)

オイキムチとチリのエンパナダス(Empanadas)が差し入れて加わりました。



今回の二品を紹介します

《ひじき煮》 (2人分ほど)

[食材] ・ひじき 1/4C たっぷりのお湯でもどす

・油揚げ 1/2 枚 ・人参 1/3 本 ・大豆 1/2C(ドライ)

・ごぼう 100g ・いとこんにやく 50〜 ・干しいたけ 2枚

・ごま油 少々 ・だし汁 250cc ・醤油 40cc ・インゲン豆 少々

[作り方]

(1) 具材の切り方は、いろいろ食べやすい形に切りそろえる。(短冊切りなど)

(2) ごま油で具をいため、だし汁を入れて10分ほど煮る。

(3) 具が少しやわらかくなったところに水を切ったひじきとしょう油とみりんを入れ10分ほど煮る。

(4) いんげんのゆでたものをうすく切って、こばちに盛りつけてから、上に散らすときれいです。

《切干大根》

[食材] ・切干大根 25g たっぷりの水にもどしておく、食べやすい長さに切る。

・油揚げ 1/2 枚 ・人参 1/3 本 ・干しいたけ 2枚 ・こんにやく 50g ・油 少々

(以下調味料) ・だし汁 240cc しょう油 30cc ・みりん 30cc ・さとう 少々

[作り方] (1) 具材のきり方は、ひじき煮と同じ。

(2) 少量の油で具をいため、調味料を入れ弱火で15分から20分程煮る。

塩を使って、色が濃くならないようにするのもよいでしょう。

もっと
他のお惣菜も
作ってみたい。

堀田さん
(中国)

子供が喜んで
よく食べました。

悴田さん(中国)



全部おいし
かったです。

金森さん(チリ)



おいしかった。
初めて作った。
家で作ってみたい
になりました。

陳さん(中国)

自治体国際協力促進事業モデル事業について

(財)自治体国際化協会（クレア）の自治体国際協力促進事業モデル事業が始まりました。

フレンドリーあんず本部「茨城アジア教育基金」を支える会のラオス人民民主共和国への幼児教育支援は、念願のドンカムサーン教員養成学校付属幼稚園が完成しましたが、これからも幼児教育と教育者の育成に向けて見守ってゆくことが大切な課題です。

この活動を継続してゆくにあたり、今迄の努力及びこの度申請した事業内容が認められ、クレアの助成制度が受けられたことはタイムリーである共にとても嬉しいことです。茨城県国際課と連携をとりながら実施する3年間に亘る大きな事業です。

事業内容は（１）幼児教育研修員の受入れ、（２）共同研究会の設置(日本開催・ラオス教育機関から3名を招聘、ラオス開催・日本の幼児教育専門家を派遣し、ステップアツプワークショップの開催)、（３）教師のための指導教本作成です。

早速、各委員会が発足し、研修員パニタム・プアライさん(女性、22歳)が8月24日に来日する前に諸々の準備をし、28日には会員手作りの心温まる歓迎会が開かれました。日本語及び生活指導の後、9月から水海道幼稚園で6ヶ月間の研修に取り組まれています。

11月5日には、ラオス教育省一般教育局副局長、ドンカムサーン教員養成学校校長、副校長の3氏が来日され、8日間に亘り県内各地の幼稚園、福祉教育関係機関等の見学訪問や視察、共同研究会を行ないます。



研修生(右から二人目)を囲んで

教本作成委員会は、ラオス国の教本等の現状を知り、新しい教本作りのための情報や内容についての資料収集を行い、共同研究会で共通理解をはかる予定です。

これからのクレア事業を無事に遂行できますよう会員の皆様のご協力を宜しくお願い致します。

金岡 けい子

市内の日本語教室グループのなかまとの連携

日立市には国際交流活動をしているグループの集まりとして「日立市国際交流協議会」があります。そのなかで、我々の「フレンドリーあんず」は、「国際交流ボランティアネットワークさくら」と共に PAVIDIA の「日本語教育グループ」に所属しています。

「日本語教育グループ」では、国際交流協議会事務局（日立市市民文化課国際交流係）と協力して、外国人へよりよい日本語教育が出来るように活動を始めました。まずは、外国語を指導できる仲間の数を増やすことです。そのため毎年「初級日本語ボランティア養成講座」を開催しています。また我々自身のための、「レベルアップ講座」も計画しています。

その他、講演会の開催や外部講習会への参加など、同じ目的を持つ「さくら」と助け合って、日立市での日本語教育の充実の実現を目指しています。

高坂 七三

故郷紹介

私の故郷は中国の北京です。北京は中国の政治、文化の中心、国際交流の中心の1つで総人口が700万人です。北京には歴史的、文化的景観がたくさんあり、万里の長城、故宮博物館(紫禁城)、…。ここ20年、北京は全面的、飛躍的發展をとげました。今日の北京は、東方古都の魅力を持つ都市であり、古都の風情もあれば近代的都市の風貌もあります。来年のオリンピックにむけて高層ビルや競技場がたくさん造られています。北京の有名な街並「王府井」を散策したら外国人の留学生、観光客も前よりずっと多くなっています。



外国人の皆さんは、北京の人と同じように買物をしたり、道をたずねたりすることもあります。その様子を見ると北京も大国際都市になったと思います。今はオリンピックのために英語、日本語、ドイツ語などの通訳ボランティアを募集しています。皆さんはどうですか、2008年に私の故郷、北京へ行きませんか？

梁 英

グループ紹介

ギブ・アンド・テイク（火曜日 関根クラス）

この教室で日本語ボランティアを始めさせていただいてから、早や一年半。あっという間に過ぎてしまったというのが実感です。そして「教えてきた」というよりも「教えてもらった」ほうが多かったような気がします。これからも「ギブ・アンド・テイク」の有意義な時間を過ごせたらと思う毎日です。

話題は豊富（金曜日 木村クラス）

現在このクラスは中国出身の生徒さん3名といっしょに勉強しています。全員主婦なので、気がつけば料理教室になったりしています。レシピを交換したり、新聞のチラシが教材になったり、まさに生活に密着した話題(?)で盛り上がっています。

琴教室について

日本語教室の生徒さんに、日本文化の一つである琴の演奏を通して日本人への理解をより深めることができるようにと願い琴教室始めました。講師は山本奈美先生、13弦の数え方、譜面の読み方から曲演奏にとりこんでいます。

毎月2回 第1と第3水曜日 午後2時～3時 勤労青少年ホーム和室 会費は500円
申し込みは、台坂 Tel 37-4342

※ にぎやかでした

★ ボランティアグループ交流会

ボランティアグループ交流会が8月29日福祉プラザで行なわれました。フレンドリーあんずは、フリーマーケットに参加し、お赤飯ときんぴらごぼうを販売しました。前日より諸沢さん宅で準備をして130食程作りほぼ完売になりました。その横でクラフトの販売を行ないましたが、沢山売れ大いに盛りあがりました。

9名のお手伝いの方ありがとうございました。

加藤 洋子

※ おまちしております

☆ 女性センター祭り 2007

10月13日と14日の土、日の2日間女性センターを利用しているグループ間の相互理解と交流を目的としたお祭りがあります。フレンドリーあんずも国際交流部会の中でペルーの民族舞踊の発表、外国の方による他の楽しい交流コーナー、民芸作品の展示即売等々に参加します。皆さんも是非見に来て下さい。

☆ ひたち国際文化まつり 2007

11月18日 シビックセンターで、ひたち国際文化まつりが開かれます。フレンドリーあんずは、日本語教室として中国、インドネシア等の挨拶などの語学指導、歌、民芸品の展示等を行います。その他、屋台村への参加、生け花の展示体験(プレゼント付)、お琴の指導を行ないます。多数のみなさんの参加をお願いします。

編集後記

金岡 けい子、福地 季子、木村 亜矢子、丹 美弥子、半田 善久の新チームで担当しました。年2回発行する予定です。これから一つずつ勉強してまいります。ご感想をお寄せ下さい。